

令和6年 事故の型別死亡災害発生状況 【確定値】

福岡労働局

令和7年4月8日現在

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	巻き込まれ・	こ切すれ	踏み抜き	おぼれ	物高と温の・接低触温	接有害物と触の	感電	爆発	破裂	火災	「交通道路事」故	「交通その他事」故	動無作理のな反動動作	その他	分類不能	合計	前年値	増減数
製造業	2				2																	4	9	-5
建設業	3	1		1	2	1																8	12	-4
土木工事業		1			1																	2	4	-2
建築工事業	2					1																3	8	-5
木造家屋等建設業																							1	-1
その他の建設業	1			1	1																	3		3
運輸交通業	2			1			3										2					8	5	3
道路貨物運送業	2			1			2										2					7	4	3
運輸交通業											1											1		1
陸上貨物取扱業											1											1		1
農業・水産業・畜産業																								
林業																								
第三次産業	2	1					1			1							1					6	7	-1
商業		1																				1	1	
卸売業																								
小売業		1																				1	1	
上記以外の商業																								
保健衛生業																								
医療保健業																								
社会福祉施設業																								
接客娯楽業																							1	-1
飲食店																							1	-1
清掃・と畜業																	1					1	2	-1
ビルメンテナンス業																	1					1	1	
上記以外の清掃・と畜業																							1	-1
その他の事業	2						1			1												4	3	1
警備業							1															1	1	
上記以外のその他の事業	2									1												3	2	1
上記以外の第三次産業																								
全産業計	9	2		2	4	1	4			1	1						3					27	33	-6
前年値	10			4	5	2	5				1	1					3					2	33	
増減数	-1	2		-2	-1	-1	-1			1		-1									-2	-6		

(注) 1 労働基準監督署からの災害報告（災害速報）の集計による（労働者死傷病報告の集計値とは異なる。）。

2 中分類は非表示のものがあり、大分類の内数であること。